

今や、日本の労働組合運動は、重大なる時期に立つて居る。資本家の陣營は益々整備され、資本の集中、企業の合理化に依つて労働階級の犠牲は、日々夜々彼等の祭壇に捧げられて居るのである。然るに労働組合の現状は如何。幾百萬の未組織労働者は途を求めてさまよひつゝあるに拘はらず、一部の左翼主義者は、一流の病的行動に依つて労働組合運動を破壊と混亂に陥れしめて居る。又、これ等の人々は左翼的言論を弄すれば、いかなる不道徳行為も、非人格的行動も免かるゝが如くに信じ、無能、無責任、無恥、誠に唾棄すべきものである。

我關東労働同盟會が遽然として、現實主義の大旗を掲げ労働同盟より不健全分子を驅逐してより正に五ヶ年。爾來二回に亘つてこれ等の一派を清算し盡くし、一路、我國労働組合運動の健全なる發達を旨として邁進したのであるが、今や、着々として現實政策は、我加盟組合の上に見現しつゝある。將來に日本労働階級を労働組合に組織化し、資本家の大陣營と對抗して労働階級の利害を代表し、又、我國産業の基礎的組織としてその合理的發達をなさむることも、一つにかゝつて我等の双肩にありと云はねばならぬ。

切に組合員諸氏の健闘を祈る次第である。

昭和四年十月

日本労働總同盟  
關東労働同盟會  
會長 松岡駒吉

加盟組合一覽 (自昭和三年六月)

組合名	創立	所在地	支部數	組合員數		一組合長 三會計	
				男	女		
關東労働同盟會	大正十一年一月	東京市芝區三田四國町二ノ六	三聯合會 五支部聯合會	一八、七〇	三、六三八	三三、三六八	松岡駒吉 藤岡金次郎
東京聯合會	昭和二年四月	同	十組合	一一、〇〇八	三、九四九	一四、〇五七	小原源一 福岡金次郎
東京鐵工組合	大正十三年十一月	同	四支部	三、四七四	一、六六八	五、一四二	内田藤七 兼虎任
日本縫工組合	大正十二年三月	東京府品川町三ツ木九六七	一	二、四八	二、六一	五、〇九	小原源一 磯野健一
出版印刷労働組合	大正十五年十月	東京市芝區三田四國町二ノ六	一	一、二〇	九	二、一一	原虎一 梅澤重美
中央合同労働組合	大正十五年十二月	同	一八	一、七五	一一九	一、八一四	德永正報 藤井善一
東京革工組合	大正十四年五月	東京府北千住三丁目六二四	八	四、〇〇	二一	四、五二	熊澤治藏 藤井善一